

ふじのつうきゅうだより



藤野通級指導教室

2026. 9. 30

第5号

明日、10月1日(木)より、前期の懇談週間が始まります。そのため、10月1日～10月9日まで(8, 9日は担当者研修のため)は、指導を休止させていただきます。懇談で相談させていただいたことは後期の指導に生かしてまいります。懇談は、お子さんの指導時間を予定しておりますが、ご都合がつかない場合には、お知らせください。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

10 October



2026(令和8年)

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	1 懇談週間 指導休止	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 スーパー学級	13 後期 指導 開始	14	15	16	17
18	19	20 札教研	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31 藤野小 発表会

○10月頃から、各学校で秋の「発表会」の練習が始まると思います。お子さんが安心して本番に臨めるよう、指導時間と練習が重なっているようでしたら、在学校の活動を優先してください。その際、振替について相談させていただきますので、ご連絡ください。

○10月20日は「札教研秋の研究集会」のため、4校時目以降は指導を休止させていただきます。

○10月8日(木)、9日(金)の振替につきましては、個別に相談させていただきます。

< つうきゅうコラム >

大通高校 通級指導教室紹介



※9月29日に見学させていただきました。

学校生活や学習に困りや不安がある生徒を対象とし、一人一人が自己理解を深め、社会自立を目指していけるように、個々の状態に応じた特別の指導を「自立活動」という授業で行っています。



「自立活動」という授業を受講する場合

- ・週1回：90分
- ・学習評価、単位認定あり

「校内支援としての相談、体験」の場合

- ・週1回：90分、90分未満も可
- ・学習評価、単位認定なし

～どんなことをしているの？～

- ・対人関係に関する課題：スキル、日常の話、他の課題から
- ・自己理解に関する課題：ワーク、心理学や進路の話題から
- ・教科の学習：音韻意識、学習習慣、取り組む意欲や達成感
- ・出来事や感情の言語化、客観視 ・論理的に理解する、説明する
- ・得意な方略の強化、自覚を促す（個人内差への理解）
- ・認知特性による他者とのギャップと対処の方法（個人間差への理解）

他の札幌市立高校の生徒も利用することができ、巡回による指導もあるそうです（道立高校の場合には、琴似工業高校定時制、西高校定時制に通級指導教室があり、巡回指導もあるということでした）。使用している教材の一例をいただきましたので、興味のある方はお声掛けください。